

Indonesia Weekly

2020年11月9日



(対象期間：2020/11/2～2020/11/6)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年11月6日)



【株式市場】

インドネシア株式市場は週初は小動きとなりました。外国人投資家の売りが見られましたが、国内の個人投資家の活発な買いが見られました。好調な決算を背景に銀行株は堅調となりました。4日は米大統領選挙でトランプ氏優勢の報道や選挙戦の緊迫化などへの懸念から下落しましたが、その後、バイデン氏優勢の報道を受けて週末にかけて上昇しました。5日に発表された7-9月期のGDPは、前年同期比-3.49%と2四半期連続のマイナス成長となりました。

2020/10/27	2020/11/6	変化率
5,128.23	5,335.53	+4.04%

※28、29、30日は休場。

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年11月6日)



【債券市場】

インドネシア債券市場は週の前半は小動きとなりました。2日に発表された10月の消費者物価指数は、前年同月比+1.44%と5か月連続でインドネシア中央銀行(BI)のインフレターゲット(2-4%)の下限を下回りました。3日の国債入札の応募額は前回と比較して低調となりました。米大統領選挙でバイデン氏優勢の報道を受けてリスク選好の動きとなったことや、米国債利回りの低下などを背景にインドネシア10年国債利回りは週末にかけて低下(価格は上昇)しました。

2020/10/27	2020/11/6	変化幅
6.605	6.298	-0.307

※28、29、30日は休場。

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年11月6日)



【為替市場】

ルピアは対米ドル、対円ともに前週比上昇しました。週末にかけては、米大統領選挙でのバイデン氏勝利を織り込んだ米ドル安の動きが加速し、ルピアも債券市場への外国人投資家からの資金流入などを背景に大幅に上昇しました。アジア通貨全般が強含む中、ルピアは最も上昇しました。BIがルピアの更なる上昇余地を示唆したことも追い風となりました。

2020/10/30	2020/11/6	変化率
0.7065	0.7240	+2.48%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ